

第 18 回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会
富山県選手選考会の開催について

標記大会について下記のとおり開催しますので、関係各位までご周知の上、参加申込の取りまとめ方よろしくお願い致します。

記

1 趣旨

(一財)富山県剣道連盟が開催する、全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会富山県選手選考会を通じて、剣道技能の向上と剣道の普及発展を図ると共に全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会に送り出し、優秀な成績を収めることにある。

2 期日

令和 8 年 2 月 15 日（日） 開場 午前 8 時 30 分 開会 午前 9 時 30 分

3 会場

新湊アイシン軽金属スポーツセンター
射水市久々湊 4 6 7 番地

参 考：第 18 回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会

期 日：令和 8 年 7 月 12 日（日）予定

場 所：東京都 予定

県剣連会員である
ためには、富山市
剣道連盟会員であ
ることが前提です

4 参加資格

(1) 原則、(一財) 富山県剣道連盟の登録会員であること。また、各都道府県で実施する予選会への出場は 1 カ所のみとする。ただし、大学生の場合、予選会へ出場できる都道府県は、大学生個人が登録している剣道連盟または出身高校のある剣道連盟のいずれか 1 ヶ所とする。

(2) 出場資格・区分

先鋒 高校生

次鋒 大学生（高校 3 年生で大学進学が確定した者については出場を認める）

五将 年齢 1 8 歳以上、高校生・大学生を除く

中堅・三将 年齢 3 0 歳以上の者、高校生・大学生を除く

副将 年齢 4 0 歳以上の者、高校生・大学生を除く

大将 年齢 5 0 歳以上の者、高校生・大学生を除く

(3) 年齢基準は、大会前日（7 月 11 日）とする。

(4) 職業は問わない、但し、高校生、大学生の資格基準は大会当日とする。

5 試合の種別

- (1)次鋒から大将まで、各年齢・資格ごとに個人試合を行う。但し、中堅・三将は同一区分として実施する。
- (2)先鋒（高校生）については、県高体連がその取決めに従って（一財）富山県剣道連盟まで選手を推薦する。

6 試合方法

参加人数によりトーナメント方式またはリーグ戦とする。

※原則 4 名以上はトーナメント

7 試合及び審判

- (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則による。
- (2) 試合時間

トーナメント方式、リーグ戦とも、4 分間 3 本勝負とする。勝敗の決しない場合は延長戦を行い、先に一本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は 3 分区分切りで勝敗が決するまで継続する。

- 8 表彰
- | | |
|---------------------|---------------------|
| 10 名以下の場合、 | 優勝のみ表彰する |
| 参加人数が、11 名～20 名の場合、 | 優勝・第 2 位を表彰する |
| 21 名以上の場合、 | 優勝・第 2 位・第 3 位を表彰する |

9 申込について

~~申込先 (一財)富山県剣道連盟 大会部 武波一昭 まで~~

~~※E メールにて下記アドレス宛に必ず加盟団体を通じて添付 Excel ファイルでお申し込みください。~~

~~ichizai.tomikenren.moushikomi@gmail.com~~

締 切 ~~令和 8 年 1 月 30 日(金)~~ 必着厳守

10 抽選組合せ

県連事務局において行います。（事務局に一任してください）

11 安全対策

試合実施中に事故が発生した場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるように手配する。この場合の治療費は本人が負担する。

12 剣道用具の取扱について

予選会における、剣道用具の取扱については、安全性・公平性の観点から、以下のとおりとする。

出場を希望される方は、富山市剣道連盟へメールにて申込んでください。
申込みアドレス org@tymcity-kendo.com
申込期間 令和 8 年 1 月 17 日（土）～令和 8 年 1 月 23 日（金）
誠に申し訳ありませんが、上記以外は、受け付けることができません。

(1) 竹刀については次の事項を遵守すること

- 竹刀の長さ（全長・先革長）、重さ、太さ（先革先端大変直径値および先端より8cmのちくとう部対角直径値）は、表1、表2および図のとおりとする。
- ピース（四つ割り竹）の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものの使用は認めない。

(2) 小手については次の事項を遵守すること

- 小手は、こぶしと前腕（肘から手首の最長部）の1/2以上を保護し、安全性を保つため小手頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力がある。
- 小手ぶとんのえぐり（クリ）の深さについては小手ぶとん最長部と最短部の長さの差が2.5cm以内である。

(3) 面については次の事項を遵守すること

- 面ぶとんは安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。

(4) 剣道着については次の事項を遵守すること

- 剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保すること。（構えたときに肘関節が隠れること）

表1 竹刀の長さ、太さ、重さ

長さ (全長)	重さ	太さ	
		先端部最小直径	ちくとう部最小直径
120センチメートル以下	440グラム以上	25ミリメートル以上	20ミリメートル以上

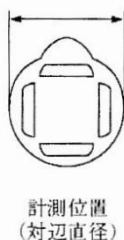
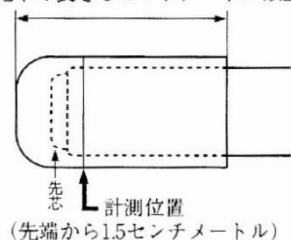
表2 二刀の場合の竹刀の長さ、重さ、太さ

	長さ (全長)	重さ	太さ	
			先端部最小直径	ちくとう部最小直径
大刀	114センチメートル以下	400グラム以上	24ミリメートル以上	19ミリメートル以上
小刀	62センチメートル以下	250～280グラム	24ミリメートル以上	19ミリメートル以上

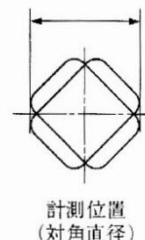
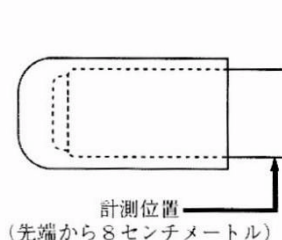
図 竹刀の先革長、先革先端部最小直径値、ちくとう直径値の計測方法

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>



13 注意事項 以下に該当する場合は参加を控えること。

- (1) 体調がよくない場合、体調が普段と異なる場合
- (2) 発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合
- (3) 同居家族や身近な知人に感染症が疑われる者がいる場合も慎重に判断する
- (4) 基礎疾患がある者はあらかじめ主治医の了解を得ること

※基礎疾患がある者とは、「糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方など」をいう

14 その他

- (1) 個人試合結果については、全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会出場選手の選考資料とし、大会終了後、選考会議を行う。
- (2) 大会写真などを HP、報道機関等へ公表させていただく場合がありますのでご了承ください。
- (3) 剣道具の垂中央に、黒又は紺色に白抜きの布製の名札を必ず付けること。
- (4) 面マスク又はシールド(口元を覆うもの)の着用すること。
- (5) 大会当日にプログラムは配布しません。大会の 3 日前をめどに県連 HP に掲載します。また、当日は受付などに、スマートフォンからプログラムをダウンロードできる QR コードを設置します。

※審判員・役員用のプログラムは別途ご用意します。